整理No.	54

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	312-02	基本施策	消防・救急・救助体制の充実	所管部局	消防局
施　策　名	救急・救助体制の充実			主担当課	消防局総務課
				関係部局課	消防局警防課
施策の目標	市民を対象とした応急手当の普及啓発等や、多様化する事故・災害などの緊急事態に備えた救急・救助体制の充実により、救命率の向上を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
高齢化等の進展などにより、年々増加傾向である救急需要に対し、迅速・的確な対応を行うため、救急救命士の養成、救急隊員の資質の向上、メディカルコントロール体制の強化、高度救命処置用資機材の整備、応急手当の普及啓発を積極的に行い、救命率の向上施策を推進する。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
救急現場に居合わせた人の救命処置実施率	%	50.6	51.5	55.2				54.8
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
救急出動現場における応急手当の実施状況	応急手当普及啓発活動の充実強化を目指す。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
救急現場到着時間	分秒	8.2	7.9	8.2				6.0
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
救急現場への救急隊到着時間	救急隊到着時間の短縮を目指す。							

25年度の取組内容実績	・救急救命士の養成 ・普通救命講習会等の開催 ・メディカルコントロール体制の一環として医療機関との事例検討会の開催 ・応急手当普及員の要請 ・救急隊未配置分署への救急隊試行を実施し、出動件数、平均走行時間の増減、隣接救急隊への影響について検証した。

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	概ね順調
	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	救急需要の増大への迅速・的確な対応及び救命率向上を図るための施策を計画的に行っている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	増大する救急需要への対応のため、救急隊未配置分署の西長野分署及び塩崎分署での救急業務の試行を実施した。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	今後も増加が見込まれる救急需要に対応するため、救急隊未配置分署の西長野分署及び塩崎分署での救急業務の試行を実施し、試行結果を分析し、市内全域にもたらす効果を検証しながら、運用方法を検討していく。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	救急業務を実施していない西長野分署及び塩崎分署での救急業務開始について検討する。	試行結果を踏まえ、実施向けた体制整備に努める。
2	小中学生からの応急手当普及啓発活動の実施方法が懸念となっている。	一部の学校で、救急講習を実施している状況のため、今後、学校関係者と連携し、効果的な実施方法について検討を進める。
施策展開の方向性（H26年度以降）	・応急手当の必要性を広く市民に広報するとともに、予防救急についても広報することで、増加する救急需要の中、家庭内事故防止や軽症者の対策を行う。 ・救急業務未実施分署の対応については、効率的で効果的な体制整備を構築するとともに、実施方法について検討を進めていく。	

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の概要	事業の取組実績・成果
1	救急高度化 ［サービス提供事業］ 消防局警防課	救急体制の効果的な運用や医師と救急救命士との連携による高度な救命処置の充実を図ることにより、年々増加する救急需要に対応していく。	応急手当普及員の養成は、目標どおり行えた。 救急隊未配置分署での救急業務の試行を実施し、必要性等について検証した。
2			
3			
4			

番号	事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
	達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
1	B	A	C	A	B	継続	10,012	12,737	24,995	28,452
2										
3										
4										

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26